A 試合会場レポート

試合番号 **170** 開催日 **2019/01/06**

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN レギュラーラウンド

会場： **小牧スポーツ公園総合体育館（パークアリーナ小牧）**

観客数:1300	開始時刻:16:00	終了時刻:17:40	試合時間:1:40	主審:澤　達大	副審:浅井　唯由

東レアローズ

監督　：　小林　敦
コーチ　：　篠田　歩

通算　：　**7** 勝 **7** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**22**

3	**25**	第1セット【0:22】	**18**	**1**
	19	第2セット【0:24】	**25**	
	25	第3セット【0:22】	**18**	
	25	第4セット【0:23】	**12**	
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ **3**　【】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ **0**

堺ブレイザーズ

監督　：　真保　綱一郎
コーチ　：　上杉　徹

通算　：　**7** 勝 **7** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**21**

<監督コメント>

サーブで効果を奪えたセットは優位にゲームを進める事ができたが、逆にサーブで攻められたセットは苦しい戦いとなってしまった。
これで７勝７敗の５分となったので、今後は貯金を増やしていけるよう、連勝を目指したいと思う。
本日も沢山の応援ありがとうございました。

第1セット

25	富松	星野	松本	高野	**18**
	ﾙｼﾞｪ	藤井	松岡(山口)	関田(宮原)	
	鈴木(米山)	李	堤(今富)	出来田	

リベロ: 井手　リベロ: 山本

第2セット

19	ﾙｼﾞｪ(落合)	富松	松本	高野	**25**
	鈴木(戸嵜)	星野(米山)	松岡	関田	
	李	藤井	堤(今富)	出来田	

リベロ: 井手　リベロ: 山本

第3セット

25	富松(伏見)	星野(渡辺)	松本(内藤)	高野	**18**
	ﾙｼﾞｪ	藤井	松岡(山口)	関田(宮原)	
	鈴木	李	堤	出来田	

リベロ: 井手　リベロ: 山本

第4セット

25	星野(渡辺)	藤井	出来田(内藤)	堤(小池)	**12**
	伏見(峯村)	李	関田	松岡(宮原)	
	ﾙｼﾞｪ(落合)	鈴木(戸嵜)	高野	松本(佐川)	

リベロ: 井手　リベロ: 山本

第5セット

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

今日の試合は今後に向けて非常に重要な試合であったが、ポイントを上げることが出来ず、非常に厳しい結果となった。
レセプション、そしてスパイクの被ブロックに関して大きな課題が残る試合となりました。来週以降も非常に重要な試合が続きますが、チームとして成長して勝ち星を掴んでいきたい。
今後も応援ほどよろしくお願いします。

<要約レポート>

第１セットは東レアローズが１点目を鈴木のサービスエースで奪うと、３－０とスタートダッシュに成功した。終盤**19-18**と堺ブレイザーズに追い上げられたが、そこからルジェがバックアタックを決めると、サーブに回った藤井が効果的なサーブを放ち、６連続得点で一気にセットを奪った。うち２点は富松のブロックポイントで、富松はこのセット３本のブロックを決める活躍を見せた。
第２セットは逆に、堺・高野の連続サービスエースで始まった。５－５からの堺が６連続得点を奪うなど、第１セットと逆となった。高野はレフトから難しい二段トスを打ちきって決めるなど、堺の勝負強さが目立つセットとなった。**19-14**からも堺が松岡の巧みな攻撃等で４連続得点を奪い、危なげない展開でセットを取り返した。
第３セットは、東レが８－６からルジェの２本のサービスエースとバックアタックで３連続得点を奪って主導権を握ると、終盤はミドルブロッカー李と伏見の攻撃がよく決まり、堺の追従を許さなかった。藤井のトスワークが相手ブロックを散らすことに成功し、東レが思い通りの攻撃を展開できていた。
第４セットは東レのサーブとブロックが機能した。東レはサービスエース３本、ブロックポイント５本を挙げ、難なくセットを奪った。特にルジェの強烈かつ巧みなサーブ、高いブロックが目立った。また、点差が開くとメンバーチェンジを多用し、全員バレーで一丸となったよい雰囲気で試合を締めくくった。

作成者 ： 冨田　崇

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。